

I. 平成30年度の実績

グループ名称	南九州あんしんの家づくりグループ				
H30採択グループ番号	07	—	0553	—	0678

A H30年度にグループとして力を入れた取組み

内容	長期優良住宅や認定低炭素住宅、BELS等、認定申請取得についてサポートを行い、未経験工務店が補助金事業に取り組みやすい環境づくりに努めました。 特にグリーン化事業の申請書類作成について、工務店様に足を運ぶ等して作成方法をお伝えし、補助・支援しました。
----	--

B 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	無	開催日		名称			
	内容							
② 消費者	消費者説明会 1	無	開催日		名称			
	内容							
	消費者説明会 2		開催日		名称			
	内容							
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2018/04/07	名称	省エネ住宅セミナー	タイプ	座学
	工務店研修会 2		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 3		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 4		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ	

C 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有	
	内容	長期優良住宅、認定低炭素住宅、BELS等、認定申請取得のサポート、グリーン化事業の申請書類作成補助等。必要に応じ訪問対応致しました。	
取組み②	サポートの有無 2		
	内容		
取組み③	サポートの有無 3		
	内容		

D 住宅履歴情報の蓄積について

① 履歴情報預り証の発行件数	発行済	2	発行予定	14
② 住宅履歴情報の保管先	情報サービス機関	機関名	九州住宅保証株式会社 ほか	

E 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	無	
内容		
② H30年度における施工構成員の廃業	無	
対応内容		

F 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組 ①	有	
内容	施工事業者・設計事業者へ住宅省エネルギー技術講習会の受講を案内し、住宅の省エネルギー化に必要な知識をつけていただけるよう誘導した。また、上記の「省エネ住宅セミナー」をグループとして開催し、未経験工務店への情報発信、動員に努めた。	
省エネ化に対する取組 ②		
内容		
BELS工務店の登録数	4 社	

I. 平成31年度の取組みの計画

(1) グループの信頼性と技術力の向上に向けた取組みの計画

グループ名称	南九州あんしんの家づくりグループ			
H30採択グループ番号	07	—	0553	— 0678

A 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2019/07/24	名称	グリーン化事業説明会	
	内容	グリーン化事業実施説明会の開催を予定。					
② 消費者	消費者説明会 1	無	開催日		名称		
	内容						
	消費者説明会 2		開催日		名称		
	内容						
③ 工務店	工務店研修会 1	無	開催日		名称	タイプ	
	工務店研修会 2		開催日		名称	タイプ	
	工務店研修会 3		開催日		名称	タイプ	
	工務店研修会 4		開催日		名称	タイプ	
	工務店研修会 5		開催日		名称	タイプ	
	内容						

B 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み ①	サポートの有無 1	有					
	内容	長期優良住宅、認定低炭素住宅、BELS等、認定申請取得のサポート、グリーン化事業の申請書類作成補助等。必要に応じ訪問する等対応予定。					
取組み ②	サポートの有無 2						
	内容						
取組み ③	サポートの有無 3						
	内容						

C 住宅履歴情報の蓄積について

住宅履歴情報の保管先	情報サービス機関	機関名	九州住宅保証株式会社 ほか
------------	----------	-----	---------------

D 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有					
内容	グループ事務局が、必要に応じて近隣の施工構成員の中から、選定・手配を行う。					

E 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組み (新築)	有					
内容	光熱費の低減・一次エネルギー消費量削減等の省エネ観点から、太陽光やHEMSの導入を推奨する。 省エネルギー技術講習会等、講習会について、施工事業者・設計事業者へ情報発信し、特に職人(大工等)へ呼びかけをしてもらう。					
省エネ化に対する取組み (改修)	有					
内容	既存住宅、及び改修後の省エネルギー性について、グループ事務局で外皮性能・一次エネルギー計算のサポートを行う。					

F 省エネ改修に関する研修の計画

研修計画 ①	有	実施日	2019/07/24			
内容	グリーン化事業説明会の中で研修を実施する予定。					
研修計画 ②		実施日				
内容						

Ⅱ. 平成31年度の取組みの計画

(2) 地域型住宅及び生産体制の整備に関する計画

グループ名称	南九州あんしんの家づくりグループ				
H30採択グループ番号	07	—	0553	—	0678

A 提案する地域型住宅の特徴

内容	<ul style="list-style-type: none"> ・標準仕様として、ベタ基礎とする。 ・主要な開口部に対し、雨戸やシャッターの設置等、台風対策を行う。 ・雨漏り対策に有効な切妻屋根を推奨する。 ・方位により、ガラスの仕様(遮蔽型・取得型)を考慮して選択し、カーテンやブラインド等も活用する。
----	---

B 地域材の利用に関する共通ルール

①-1 1棟当たりの主要構造材地域材の使用割合	50%未満		50%以上	■	80%以上	
①-2 地域材の使用部位	② 地域材の利用に関する補足説明					
主要構造材	土台	有	原則として、九州地域材及びベイマツを使用する。			
	柱	有				
	梁・桁等の横架材等	有				
羽柄材	間柱、根太、垂木等	無				
造作材	枠材、廻縁等	無				
板材	壁板、床板等	無				

C 生産体制の整備と生産性向上に向けた取組み

① 地域材の調達共同化に向けた取組み	有	
内容	プレカット事業者を集約する事で、木材の仕入れ・供給を一括管理する。	
② 建材・特定資材の調達共同化に向けた取組み	有	
内容	建材等の最終納入業者を集約し合理化を図る。	
③ 地域材・建材・資材の在庫供給情報の共有化	有	
内容	各納入事業者を集約し、在庫供給情報の共有化を図る。	
④ 施工に関する統一ルール	有	
内容	瓦を使用する場合は、全数釘打ちとする。	
⑤ 住宅のメンテナンスに関する統一ルール	有	
内容	長期優良住宅では、定期点検の時期を定めて実施する。	
⑥ 施工検査(瑕疵担保責任保険の検査以外)	有	
内容	第三者検査機関が行う、防水下地検査を推奨する。	
⑦ 見積りに関する統一ルール	無	
内容		
⑧ その他の共通ルール	有	
内容	住宅の施工期間中または竣工時に、消費者を対象とした現場見学会を開催する。	

D 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備に対する取組み

① 週休2日制の導入の取組	有	内容	グループ構成員について、週休2日制の導入を推奨している。
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	有	内容	技能や経験に見合った処遇を受けられるように努めている。
③ 社会保険への加入	有	内容	社会保険への加入について、コンプライアンスを遵守している。
④ 建設工事従事者の安全及び健康の確保のための取組	有	内容	構成員ごとに、職場・現場での安全管理・現場管理を行っている。

Ⅱ. 平成31年度の取組みの計画

(3) 地域の産業・住文化・景観等に関連する計画

グループ名称	南九州あんしんの家づくりグループ				
H30採択グループ番号	07	—	0553	—	0678

A 地域の産業・住文化・景観等、和の住まいの取組みに関する対応

① 畳の活用	有	内容	生産量日本一の熊本県産い草を用いた畳の使用を推奨する。
② 和瓦の活用	無	内容	
③ 襖・障子の活用	有	内容	和室を計画する物件においては、襖・障子の活用を推奨する。
④ 地域の伝統的素材の活用	無	内容	

B 地域の住文化に関する取組み

① 地域の伝統的なデザインの継承	無	内容	
② 地域の住まい方の継承	無	内容	
③ 地域の街並み形成への配慮	無	内容	

C 被災地の復興に資する取組み

① 東日本大震災・平成28年熊本地震・平成30年7月豪雨・平成30年北海道胆振東部地震の復興に資する取組み	
② 地域型住宅の供給地域において災害等が発生した場合に検討している取組み	